

2019年草の根育成助成 助成事業紹介

分野	児童・青少年の健全な育成を目的とする事業
事業名	教育・福祉・子育てを学び語り合う講座
団体名	NPO 法人非行克服支援センター
実施場所	板橋区グリーンホール／東京地方裁判所／東京都青少年医療センター
地域の課題	子どもの非行をはじめとした諸問題についての教育・福祉・家庭の連携の必要
事業紹介	2019年8月5日・6日・7日の3日間をかけて、上記講座を開催しました。参加者は、195人。1日目・5日は、前文部科学省事務次官の前川喜平氏とストップいじめナビ！副代表で、自身もいじめと不登校体験を持つ須永祐慈氏の対談を行った。2日目・6日は、前半は北海道の北星余市高校から「どの子も受け入れる教育」をテーマにした講演、後半は少年院を経験した若者、不登校を経験した女性、兄の非行に苦しんだ妹の立場からのお話、そして、不登校の子どもの子育てについての親のお話があった。3日目は二組に分かれ、裁判の傍聴と、医療少年院の見学を行い、それぞれ意見交換を行った。いろいろな立場の方が感想や実践を出し合い、大変、中身の濃い学習会であった。
担当者コメント	子どもに関しては、縦割り行政では本当の支援に結び付けない。福祉・教育・親が真の連携を行うためには何が大切か、回数を重ねる中でもっと見えてくるものがあると思う。今回は、福祉関係への広報が不足していたと感じられた。
団体紹介	2003年に設立した。少年による被害者も、少年の加害者も作らないことを目指して活動している。昨今は、少年事件の数は激減しているが、孤立化の闇の中で不登校・引きこもり・性犯罪・いじめなどが増加している。こうした状況に沿った「相談」や「講座の開催」、少年への支援活動を行っている。

